

“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2022」
グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品が決定！

『男体仙人の遺言』

(石川 勝さん・67歳・栃木県)

— 特別賞 —

- ◇「TVF ジャーナリズム賞」
 - ・『よみがえった文化の拠点 ～市民パワーで10周年～』
(有沢 準一さん・84歳・北海道)
- ◇「市民賞」
 - ・『なんちょうなんなん』(白川 東一さん・47歳・福岡県)

特定非営利活動（NPO）法人「市民がつくる TVF」（代表理事：小林はくどう）が主催する、今年で13回目を迎えた“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2022」は、オンライン開催となった「TVF2022 フォーラム」（開催日：3月20日(日)）において、グランプリの「ビデオ大賞」、および特別賞として「TVF ジャーナリズム賞」、「市民賞」を決定・発表しました。

なお、今回の「東京ビデオフェスティバル 2022」には全国から110作品（国内：108作品／海外：2作品）の応募があり、これら応募作品の中から入賞作品となる「TVF2022 アワード」（38作品）を選出（2022年1月24日報道発表）。「ビデオ大賞」、「TVF ジャーナリズム賞」、「市民賞」は同アワードの中から選出されました。

■今回を象徴する1本！ — グランプリ「ビデオ大賞」

審査委員による公開審査会にて最終選考を行い、「TVF2022 アワード」受賞作品の中から“今回の開催を象徴する1本”として選出する、グランプリの「ビデオ大賞」は、石川 勝さん（67歳・栃木県）の作品『男体仙人の遺言』に決定しました。

《グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品》

『男体仙人の遺言』

(石川 勝さん・67歳・栃木県)

〈作品解説〉



日光男体山（標高 2486m）に登頂すること1223回。前人未到の記録保持者田名網忠吉さんが2021年96歳で逝去された。直前まで普段通りに起居、散歩の帰宅後に眠るように旅立った翁。知り合ってから35年。翁は自分に何かを遺言したのではと感じた作者は、撮りためてあった交遊録映像を編集しながらその何かを改めて探ろうとする。

■ジャーナリスティックな視点に優れた作品 — 特別賞「TVF ジャーナリズム賞」

ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品に贈られる「TVF ジャーナリズム賞」は、『よみがえった文化の拠点 ～市民パワーで 10 周年～』（有沢 準一さん・84 歳・北海道）に決定しました。

同賞は、「TVF2022 アワード」受賞作品の中から、神保哲生氏（ビデオジャーナリスト）、筑紫ゆうな氏（切り絵作家／旧「筑紫哲也賞」常任選考員）、長野智子氏（キャスター）、下村健一氏（市民メディア アドバイザー／白鷗大学 特任教授）の4人で構成する、専任審査委員によって選出されました。

<「TVF ジャーナリズム賞」受賞作品>

『よみがえった文化の拠点 ～市民パワーで 10 周年～』

（有沢 準一さん・84 歳・北海道）



<作品解説>

北海道には書店がない町が増えている。原因は人口減と読者離れた。留萌市も 2010 年、書店が消えた。過疎に住んでも心も過疎になりたくないと、主婦たち 6 人が立ちあがり“大書店を留萌に呼び隊”が誕生。誘致運動の結果 2011 年三省堂書店が開店。2021 年で 10 周年を迎えた。人口約 2 万人なのに、10 万冊の書店が黒字で成り立つために考え、行動を起こした活動を紹介する。

■NPO サポーターと今回の応募者による審査投票で選ばれる作品 — 特別賞「市民賞」

全応募作品の中から、NPO サポーターと「TVF2022」の作品応募者の審査投票によって選ばれる「市民賞」は、『なんちょうなんなん』（白川 東一さん・47 歳・福岡県）に決定しました。

<「市民賞」受賞作品>

『なんちょうなんなん』

（白川 東一さん・47 歳・福岡県）



<作品解説>

約 10 人に 1 人の割合にいるという難聴者。補聴器を付ければ健聴者と同じように聞こえると誤解されがちだが、実際は違う。作品は、難聴について正しく理解してもらうために「難聴の課題→解決→期待」という流れで構成し、子どもにも気軽に楽しく難聴を知ってもらえるよう、明るい音楽とイラストアニメーションで表現している。

■「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50音順・敬称略）

小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学 名誉教授）

佐藤 博昭（ビデオ作家・武蔵大学 講師）

津野 敬子（ビデオ作家・DCTV 共同代表）

村山匡一郎（映画評論家）

（アドバイザー）

椎名 誠（作家）

羽仁 進（映画監督）

■「TVF ジャーナリズム賞」専任審査委員（敬称略）

神保 哲生（ビデオジャーナリスト）

筑紫 ゆうな（切り絵作家・旧「筑紫哲也賞」常任選考員）

長野 智子（キャスター）

下村 健一（市民メディア アドバイザー・白鷗大学 特任教授）

■各賞の選出について

・「ビデオ大賞」

「TVF2022 アワード」の中から今回を象徴する作品として選出されます。

・「TVF2022 アワード」

「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から選出されます。

・「TVF ジャーナリズム賞」

特別賞。「TVF2022 アワード」受賞作品の中から、同賞の専任審査委員により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品を選出します。

・「市民賞」

特別賞。全応募作品の中から NPO サポーター会員、および「TVF2022」の作品応募者の審査投票により選出されます。

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕)の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です(設立:2009 年 11 月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以来通算 44 回継続開催となる映像祭です。当 NPO 法人の主催となって今年で 13 回目を迎えます。

<入賞作品の公開 (Web 配信) >

●当法人ホームページにて入賞作品を公開中 (Web 配信)

当法人ホームページにて、入賞作品の映像と作品解説を公開中です。

●「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ (当法人ホームページ) URL

URL <https://tvf2010.org/>

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : npotvinfo@gmail.com

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。

＜「TVF2022 アワード」(38 作品) 一覧＞

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	国/都道府県
1	新型コロナウイルス ～惑う札幌の人々～	北星学園大学 阪井ゼミ	—	18:20	北海道
2	TVF ジャーナリズム賞 よみがえった文化の拠点 ～市民パワーで10周年～	有沢 準一	84	19:59	北海道
3	足利の空と山に萌える	衛府自衛	56	14:18	栃木県
4	ビデオ大賞 男体仙人の遺言	石川 勝	67	20:00	栃木県
5	4本指のピースサイン	江上 らな・小塩 巴菜・古屋 蓮 (上智大学 水島ゼミ)	—	14:27	東京都
6	I am as I am	南崎 美玖 (上智大学)	21	18:46	東京都
7	或る信仰	小川 旭	74	15:05	東京都
8	結核と闘ったまち・清瀬	森 ひかる (中央大学 FLP 松野ゼミ)	22	14:19	東京都
9	コロナとの闘い	舟橋 栄子	82	12:48	東京都
10	知っていますかあの戦争のこと 品川は空襲で焼け野原になった ～小島義一さんの体験画を見て～	鈴木 賢士	89	20:00	東京都
11	曇天五輪	村上 真惟・大澤 知世 (上智大学 水島ゼミ)	20	14:43	東京都
12	引越し大作戦	金子 喜代子	82	17:27	東京都
13	僕と彼女はボタンのかけ違いを いつもしている	堀井 彩	53	19:55	東京都
14	ボクはケーキが食べられない	菅野 吏紗 (上智大学 水島ゼミ)	21	19:16	東京都
15	螢火の身ごもり	川上 喜朗	28	9:59	東京都
16	無言館と繋ぐ未来	下村 えりか (中央大学 七沢ゼミ)	22	13:56	東京都
17	和服を着てみたら	京井 史華・小林 風輝・藤 薫子 (上智大学 水島ゼミ)	—	12:09	東京都
18	自分らしく生きる	三田村 帆夏・十時 伶緒・蜂谷来未 (専修大学 放送学ゼミ)	—	18:49	神奈川県
19	「ともに。」	佐藤 萌花・林田 侑未 (専修大学 放送学ゼミ)	—	16:07	神奈川県

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	国/都道府県
20	人間は自分の首を絞めてしまわないか	大隅 楠夫	78	10:00	神奈川県
21	フードロスの現状と未来	大石 茜・峯澤 妃奈里・ 小泉 保乃佳・潮田 翔大 (桜美林大学 塚本ゼミ)	—	14:42	神奈川県
22	ホシノウミ	ARTLiVE (神奈川県立相模原弥栄高等学校)	—	19:43	神奈川県
23	赤字垂れ流しの静岡空港を廃港に！	佐野 雅之	65	19:20	静岡県
24	キミとのキョリを	桜丘高等学校 放送部 ドラマ班	—	20:00	三重県
25	コロナの時代 ～僕らの卒業式～	桜丘高等学校 放送部 テレビドキュメント班	—	19:45	三重県
26	ANIMA	Mo Qian (成安造形大学)	32	5:36	滋賀県
27	Inside	Inside	21	7:42	兵庫県
28	関西学院大学混声合唱団エゴラド ～コロナ禍の軌跡～	関西学院大学 総合政策学部 メディア情報学科	—	14:05	兵庫県
29	ガンチョウとター公	根井 隆成・鈴木 美有 (関西大学総合情報学部 松本章伸実習)	21	19:55	兵庫県
30	大切なもの、そしてもう一度	和又 大基 (関西大学総合情報学部 松本章伸実習)	21	16:35	兵庫県
31	僕とおじいちゃん ～里山に生きる動物たち～	谷口 正治	71	7:00	兵庫県
32	黒い雨から 76 年 短命村と呼ばれた里から	西野 真李花・奥原 芽衣子・ 梶岡尚大 (広島経済大学)	—	19:59	広島県
33	マジメのすゝめ	広島市立牛田中学校 PC 放送部	—	9:10	広島県
34	野球大好き 笑理ちゃん	大野 進二	—	16:39	山口県
35	小さな花壇の物語	島田 徳子	80	5:55	福岡県
36	市民賞 なんちょうなんなん	白川 東一	47	3:03	福岡県
37	Waiting for Green	Video Sonic #3	40	7:14	ドイツ
38	SIGN	Robert Cahen	76	10:35	フランス

注)・作者名敬称略。国内・海外の順で記載。また国内は北から都道府県順で記載。同じ国/都道府県は作品名の 50 音順 (英数字優先) で記載。